

だい 第39回宮前地区青少年作品展 『絵画の部』 講評

みやまえちくせいしょうねんさくひんてん みやまえちくこ かにてい ちいき こ かい
宮前地区青少年作品展は、宮前地区の子どもたちが家庭や地域の子どもの会
ひょうげん さくひん あつ ことし かいめ
などで表現した作品を集めたもので、今年で39回目となります。

こ ちひょうげん おも そうぞう しんさ
子どもたちが表現したかった「思い」を想像しながら審査しました。

しぜん ちいき ぎょうじ どうぶつ こんちゅう そうぞう そうぞう
モチーフは自然、地域の行事、動物、昆虫、スポーツ、創造もしくは想像し
たことなど、じぶん す たいけん いっしょうけんめいがんぼ
自分の好きなもの、体験したこと、一生懸命頑張っていることを
ちゅうしん たき
中心に、多岐にわたっています。

え さくひん こ こせい かん なんと みかえ
絵の作品は、どれもかいた子どもの個性を感じることができ、何度でも見返
ました。みかえ あたら はっけん
見返すたびに新しい発見がありました。

は え さくひん いろがようし いちまいいちまいていねい は どくとく あたた
貼り絵の作品はちぎった色画用紙が一枚一枚丁寧に貼られていて、独特の温
かみやあじ
味わいがありました。み えほん れんそう
見ている、せなけいこさんの絵本を連想しました。

え さくひん すなお ひょうげん おお しょうりやく ひょうげん かん
イラストの作品は、素直な表現が多く、省略して表現するよさを感じさ
せてくれました。いろ かたち みりよくてき
色や形のシンプルさというものも魅力的でした。

じぶん おも たいせつ ひょうげん よろこ あじ ひょうげん
これからも自分の「思い」を大切に、表現する喜びを味わうという表現
かつどう たいせつ ひょうげん
活動を大切にしていってください。あなたの表現は、あなたにしかできない
ゆいいつむに じしん ひょうげん
唯一無二のものなので、自信をもって表現してください。

しんさいん かわさきしりつにしありましようがっこう こうちょう まるお あきひこ
審査員 川崎市立西有馬小学校 校長 丸尾 明彦